



陽東中だより

第7号

平成30年10月29日

発行者 校長 酒井功夫

目指す生徒像 ～本気 勇気 元気 根気～

陽東中学生は、全ての面で頑張っています

2学期が始まって2週間が経ちました。始業式では、「30年度の締めくくりを迎えることになるので、3年生は陽東中のリーダーとして中学生最後の花を咲かせるとともに新しい進路に向かっていってほしい。また、1・2年生は、これからの陽東中を支える基礎作りをし、1年後2年後のために計画を立ててしっかりと学習してほしい。そのためには、全学年ともしっかりと授業に取り組もう。」という話をしました。

現在の陽東中は、一人一人の生徒の頑張りのもと、とても落ち着いた学校となっています。そのことが、学習面にも反映され、全国学力テストやとちぎっ子学習状況調査においては、宇都宮市内でも上位の成績を収めています。また、部活動でも活躍が光っています。先に実施されました新人大会やジュニア芸術祭では、ホームページでお知らせしましたように多くの入賞を果たすことができました。そして、つい先日の宇河地区駅伝大会では、本校に駅伝部はないので参加希望者を募り参加したところ好成績を収めました。男子は5位（4区 区間賞、5区 区間3位）、女子は9位（3区 区間2位）となりました。このように、生徒一人一人があらゆる面で、一生懸命に活動し、頑張っています。これからも、生徒そして陽東中への温かなご支援をお願いします。



生徒の手によるいじめ根絶集会実施

3日（水）の朝の集会で、生徒会主催によるいじめ根絶集会を実施しました。最初に、いじめゼロポスター入選作品表彰を行い、入賞した7人の生徒へその作品を紹介するとともに、生徒会長から表彰状を手渡しました。次に、陽東中におけるこれまでの「いじめ根絶集会」の取組を映像で振り返りました。この映像は、生徒会執行部が自分たちで作成したもので、改めていじめをこの陽東中からなくしていこうという、強い気持ちが見れたものとなりました。最後に、今回の集会は、NHK「マダ友プロジェクト」への参加も兼ねており、「しゃおからの手紙」という18歳女子高生の悩みに対してアドバイスを書く活動を行いました。この手紙の内容に対して、生徒各人が自分の考えをしっかりと紙に書き、何人かの生徒が自分の考えを発表してくれました。どの生徒も真剣に考えとても良い集会となりました。



以下に、「しゃおからの手紙」を紹介します。

最近、同級生や先生からの言葉にどこか棘を感じてしまって「私のこと嫌いなんだろうか」

と想像してしまい学校に行くことが億劫になります。しかし家族は私のそういう心情に理解が乏しく、学校に行けなかった日からしばらくはご飯を用意されなかったり透明人間のように扱われてしまいます。そういう生活が続き、自分は誰にも必要とされず生きている価値などない人間なのだと思われ、二年ほど前からは毎日のように死ぬことばかり考えてしまいます。私を透明人間のように扱っていても親は笑っているし、学校に行かなくても同級生たちはみんな楽しそうにしているので、本当に自分がいるところなんてないんじゃないでしょうか。



効果的な学習の仕方 Part II

秋も深まり、夜が長くなってきました。家庭での勉強も腰を据えてしっかりと取り組める季節となってきました。そこで今回は、学校での学習を支える家庭学習の進め方について考えていることを書きたいと思います。

(1) 学習習慣を身に付けよう

「勉強はしなければと思っているが、いざ机に向かうとなかなか長続きしない」という話はよく聞きます。一度に多くの時間を行おうとせず、徐々に長くすると良いでしょう。今まで全く家庭での学習ができていなかった生徒は、初めの1週間は30分、次の週は1時間、その次は1時間30分と延ばしていってみると良いでしょう。また、慣れないときは、得意な教科から始めるのも机に向かうのを飽きさせないコツです。



(2) 自分にあった学習計画を立てよう

一日のサイクルは人によって異なります。朝型か夜型か、集中型か長期熟考型か、食事の時間などを含めて無理のない自分にあった計画を立て進めるべきです。

(3) 基礎学力不足箇所の確認、補充をしよう

現在学んでいることが分からない場合、原因は以前の学年で学んでいたことが分かっていない場合が多いものです。面倒がらずに自分が分からなくなったところからしっかり復習を進めましょう。最初は少し辛抱しなければいけません。

(4) 予習、復習を必ず行おう

学習は予習、復習をしっかりと行うことにより定着します。例えば数学の学習を自己評価してみますと、①今日学習したところの内容を教科書で前もって確認していったか。②今日学習したところの内容は理解できたか。③先生の説明や友だちの発表をしっかりと聞いたか。④問題の解き方を十分に理解するため練習問題に取り組んだか。

(5) 学力にあった問題集、参考書を使おう

家庭で使うものですので、すぐに誰かに聞くことはできません。書店で見て6～7割解けそうだけの問題集、読みやすい、目で見てもわかりやすい参考書が良いでしょう。

思い立ったらすぐに実行してみることで、少し時間が経つと必ず辛くなることをあらかじめ承知の上で、すぐに投げ出さずに我慢していくことが大切です。さあ、自分のために頑張っていきましょう！

・「陽東中だより」をはじめ、各種たよりや学校行事等の情報はホームページ「<http://www.ueis.ed.jp/school/yoto-j/>」にてご覧いただけます。